

第10回 変革期を迎える日本の林業 これからの国産材利用はどうなる？

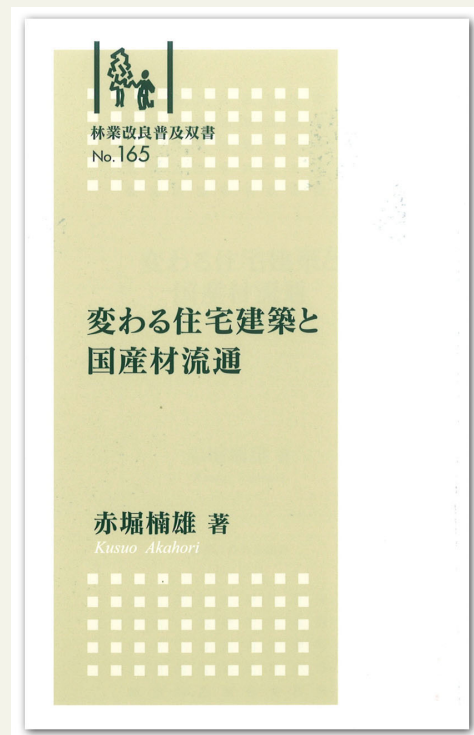
後継者不足、手入れが行われない、つらい仕事などなど、日本の山の荒廃が言われて久しく、国産材の議論には明るさを見出すことがなかなかできない。

しかし、一方で、さまざまな産地の活力ある取り組みが見られるように、日本の林業は「復活」しつつあるとも言われる。「里山」「伝統」「山との生活」「循環型」「自然との共生」などが変わろうとしている。

「木を見ずして山を見よ」と大工の口伝にもあるように、木造伝統構法は、国産材あるいはその山と直接に関わりを持ちながら我が国の建築文化を形づくってきた。

はたして、日本の山は、その山の木は、今どのような状況にあるのだろうか。

林材ライターとして林業や木材、あるいは木造住宅に関わり、日本の山をくまなく回って、各地の山や山の生活を常に新しい眼で見て、産地の声を聞き続けている赤堀楠雄氏に山の現状とその取り組みなどを聞き、木造建築に関わる参加者とともに日本の山の今について考えてみたい。



【日時】平成22年7月3日(土) 13:30~16:30 (開場 13:00)

【会場】千代田区万世橋区民会館

東京都千代田区外神田 1-1-11 (JR 秋葉原駅電気街口から徒歩 3 分)

【講師】赤堀 楠雄 氏 林材ライター

【定員】70 名 (申込順、定員になり次第締切)

【参加費】2,000 円

【申込・問合せ】これ木連事務局 (NPO 日本民家再生協会内 担当: 金井)

TEL: 03-5216-3541

FAX: 03-5216-3542

Eメール: koremoku@e-mail.jp

【締切】7月1日(木)

参加者1名ごとに、氏名、所属、電話、ファクス、メールアドレスを明記のこと。

【主催】これからの木造住宅を考える連絡会

財団法人住宅産業研修財団 優良工務店の会
職人がつくる木の家ネット
NPO 伝統木構造の会
有限責任中間法人 日本曳家協会
NPO 日本民家再生協会
NPO 緑の列島ネットワーク



■講師プロフィール

赤堀 楠雄 氏



林材ライター

1963 年生まれ、東京都出身。早稲田大学第一文学部卒業。
10 年あまりにわたる林業・木材業界新聞社勤務を経て、
1999 年より林業・木材・木造住宅分野専門のライターと
して活動。

著書に『変わる住宅建築と国産流通』（全国林業改良普及
協会）などがある。月刊誌『現代林業』『木材情報』や「職
人がつくる木の家ネット」HP などに連載中。今年 5 月に
信州・上田市の山間の古民家に一家して転居。

.....申し込み.....

(メール申し込みの場合は下記内容を koremoku@e-mail.jp まで)

◆連続講座「伝統構法を考える勉強会」

第 10 回 変革期を迎える日本の林業 「これからの国産材利用はようになる？」に参加します。

	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	
	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	
	氏名：		会社：		所属する 団体等：	
	連絡先 TEL：		連絡先 FAX：		連絡先 E メール：	

FAX 03-5216-3542